

2025年度 和泉短期大学 シラバス					
授業科目名	リトミック		教員氏名	武石宣子	
科目ナンバー	I-3-4				
学年	1年		開講学期	隔週通年	
授業形態	演習		単位数	1単位	
必修・選択	選択		実務経験		
テーマ	音楽と身体的表現を融合するシステムで行われ、単に知的なものだけで展開するのではなく常に感覚を通した反応活動を伴って展開する。				
ディプロマ ポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。			○	
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。				
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				
カリキュラム ポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する			○
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う			
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける			
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う			
授業の概要	①「リトミック」が子どもの感性、意欲、創造性を育むための表現教育論として捉えることを確認する。 ②主体的に行動することにより、身体のリズミカルな感覚を呼び起こし、反応の手段を取り入れ、身体をオーケストラのように使う。 ③あらゆるニュアンスの変化を養うことのできる演習である。 ④自然を使った遊び(ネーチャーゲーム)の紹介と体得 ⑤将来保育者になるであろう学生自らが、このプログラムの体得により、子どもの豊かな育ちへの、援助と指導ができるよう授業の工夫をこらしたい。 ⑥毎授業に一つ手遊びを取り入れる予定である。 ⑦グループワーク、ディスカッション、グループによる課題発表を多く取り入れる予定である。				
授業の 到達目標	①「リトミック」が表現活動を取り巻く音楽、造形、言語、動きの総称として位置づいていることを正しく説明できる。				
	②リズム、ソルフェージュ、即興、プラスチックアニメの理論と実践、及び毎回1種類の手遊びを実践できる。				
	③指導プログラムの展開及び、グループによるイメージ表現の発表を実践できる。				
テキスト	武石宣子著『リトミックレッスン』共同音楽出版社				
参考書	必要に応じて授業内で紹介する。				
ポートフォリオ	毎回の授業内容の要約				
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする			○	
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する				
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				
	ICT(グーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する			○	
	その他:				
成績評価方法	区分	割合(%)	内容		
	定期試験	0	実施しない		
	授業内課題 参加度 出席態度等	100%	①授業態度と意欲(60%) ②授業内課題発表での意欲:グループディスカッションへの参加、グループ発表の内容(30%) ③毎回の授業内容の要約(10%)		
	その他		特になし		

授業概要と課題			
第1回	テーマ 内容	①動機付け②ゲームはじめて(2人組みによるディスカッションと及びグループディスカッション)③教育者とは(図形を使って説明)④じゃんけんビンゴ⑤名前の呼びかけ⑥即興:グリッサンド<手遊び①:三ツ矢サイダー・お弁当箱>	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び①含む)・即興:グリッサンド	55分
第2回	テーマ 内容	①1音(歩く)と2音(手をたたきながら歩く)そして、びっくり音でもとの位置に戻る②ヨガポーズ<サイレントパフォーマンス>:星・魔法・飛行機・小鳥・木等々③一分間の花の一生(グループワーク)④即興:2音列⑤<手遊び②:ピカチュウ>	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び②含む)・即興:2音列	55分
第3回	テーマ 内容	①基礎リズム(四分、八分、二分、スキップ)の体得②複リズム(理論と体得)③春が来た(クラップ、ステップ、うたう)④即興:びっくり音⑤<手遊び③:パン屋さん>	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び③含む)・即興:びっくり音	55分
第4回	テーマ 内容	①2つの歌を合わせる(どんぐりコロコロと大きな栗)②リズムの創作③リズムの模倣④電車ゴッコ(音の高・中・低を聞き分ける)⑤即興:魔法のメロディ⑥<手遊び④:カレーライス>	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び④含む)・即興:魔法のメロディ	55分
第5回	テーマ 内容	①カノンダンス(ごきげんよう):歌う・前奏・間奏・後奏・ポーズ②指導法:海底散歩(基礎リズム・変身・ノコギリザメ現れる・海草等々)③ドレミ体操④即興:ノコギリザメ現れる⑤<手遊び⑤:ひげじいさん(復活バージョン含む)>	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び⑤含む)・即興:ノコギリザメ現れる	55分
第6回	テーマ 内容	①プラスチックアニメ(身体表現):a. 十文字技法(4人組で):音楽<ブルグミュラー無邪気>b. フープを使って(2人組で):音楽<エーデルワイス>c. ゴムを使って(3or4グループで):音楽<アメージンググレース>②<手遊び⑥:ポテトチップス>③前期の振り返り含む	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び⑥含む)・前期の振り返り	55分
第7回	テーマ 内容	①ネイチャーゲーム(サウンドマップ・色合わせ・記号合わせ・ネイチャーピンゴ・ネイチャーピンゴチャイルド・木のカード等々②<手遊び⑦:山小屋一軒ありました>	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び⑦含む)・ネイチャーゲームの応用	55分
第8回	テーマ 内容	①息をすう及び吐く(3・2・15の技法)②コミュニケーション能力の開発(a. 目を見るb. 微笑むc. うなずくd. 相づちを打つ)③割り箸を使って歩く(テンポ:ゆっくり・ふつう・相手に合わせる・背筋ピント・前を向く等々④となりのトトロ(創作ダンスに向けての一連の準備①)⑤即興:忍者の忍び足のメロディー⑥<手遊び⑧:なっとう>	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び⑧含む)・即興:忍者の忍び足のメロディー	55分
第9回	テーマ 内容	①リズムフレーズのステップ(8小節)<声でオノマトペをしながらa. クラップb. ステップc. 指揮+ステップ>②指導法:忍者ゴッコを題材に③となりのトトロ(創作ダンスに向けての一連の準備②)④即興:ゼンマイ人形⑤<手遊び⑨:サザエさん>	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び⑨含む)・即興:ゼンマイ人形	55分

第10回	テーマ 内容	①こぶたぬきつねこ:折り紙4枚(指導法含む)②オノマトペによる伴奏(リズム伴奏)＜3例を提示＞③わらべ歌による指導法:ほたる、てるてるぼうず(a. オノマトペの伴奏でb. カノン技法を使って)④即興:ドレミ体操⑤指導法:人形ゴッコ⑥となりのトトロ(創作ダンスに向けての一連の準備③)⑦＜手遊び⑩:ゴリラ＞	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び⑩含む)・即興:ドレミ体操	55分
第11回	テーマ 内容	①サンタクロースの折り紙(クリスマスカードへと展開方法)②名言から学ぶ子どもの指導法＜16例を紹介＞③となりのトトロ(創作ダンスに向けての一連の準備④)④＜手遊び⑪:キャベツの中から＞	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び⑪含む)・クリスマスカードの作成・名言から学ぶの文献確認	55分
第12回	テーマ 内容	①となりのトトロの発表(プラスチックアニメ)に向けての最終練習(a. 歌いながらb. プロローグ⇒メイン1⇒メイン2⇒エピローグc. 体型(メイン1とメイン2を変える)d. 集団行動＜マスゲーム＞を応用②＜手遊び⑫:メロンパン＞	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び⑫含む)・となりのトトロ発表に向けての練習	55分
第13回	テーマ 内容	①となりのトトロの発表(プラスチックアニメ)②手遊び13種の振り返り③子どもとリズムの理論的背景④学ぶ(授業とは):レッスンとスタディ(アクティブニング)の違い⑤毎回の授業内容の要約＜提出日提示＞⑥授業評価	
	授業外学習	授業ノートを完成させる。	55分

課題に対するフィードバックの方法

毎回作成した授業ノートを常に取り返し努力をする。授業内で扱った動きのための即興を保育現場で展開できるよう復習する。